▼タイトル▼

仮定法　発展

▼問題文▼

日本文の意味に合う英文になるように並べ替えなさ

い。ただし、不要な語句が１つある。

▼小問▼

サイクリングに行くには最高の日だった。  
We【　ア　】【　イ　】【　ウ　】【　エ　】a【　オ　】day to go cycling.  
  
（成蹊大）

▼問題文解説▼

解答：couldn’t have asked for (a) better  
【設問の解説】  
仮定法を扱う問題のなかには、if節に相当する語句がなく、文脈から仮定法の意味合いを汲みとらなければならないものがある。本問は、仮定法と比較級を組み合わせて、仮定法を強調することで最上級の意味を表す表現で、否定文の形をとることが多い。日本文から過去の内容だとわかるので、仮定法過去完了を使って、まずはWe couldn’t have asked for ～「私たちは～を求めることはできなかっただろう」と並べる。forのあとにつづく比較級を使ったa better dayがポイント。  
We couldn’t have asked for a better day … は直訳すると「私たちはそれ以上によい日を求めることはできなかっただろう」となり、つまり「最高の日だった」という意味になる。よく使うフレーズをあげておくので、英語のニュアンスに慣れておこう。  
I couldn’t agree with you more.（あなたに大賛成です。）←直訳は「これ以上あなたに賛成することはできないだろう。」  
It couldn’t be nicer.（最高にすばらしいよ。）←直訳は「これ以上すばらしいなんてありえないだろう。」  
ask for ～「～を求める〔要求する〕」  
want for ～「～に欠ける〔不足する〕」

▼小問fill\_in▼

ア

▼選択肢▼

have

better

asked

Tcouldn’t

for

wanted

▼小問fill\_in▼

イ

▼選択肢▼

Thave

better

asked

couldn’t

for

wanted

▼小問fill\_in▼

ウ

▼選択肢▼

have

better

Tasked

couldn’t

for

wanted

▼小問fill\_in▼

エ

▼選択肢▼

have

better

asked

couldn’t

Tfor

wanted

▼小問fill\_in▼

オ

▼選択肢▼

have

Tbetter

asked

couldn’t

for

wanted